

Press Release  
2014.6

Sotto(ソット)  
担当: 瀬尾 良輔  
TEL : 0766-63-5000  
Email : info@sottoweb.jp

老舗の仏具メーカーから、変わり続ける住環境に合わせた故人の付き合い方を提案

## マンションでも日々の暮らしにそっと溶け込む新しい供養の仕方 全く新しい仏具『Sotto(ソット)』シリーズ発売。



仏具の生産日本一富山高岡にある老舗仏具メーカーより、変わり続ける現代の住宅環境の中において、日々の暮らしにそっと溶け込み、故人と身近に寄り添うことを可能にする仏具シリーズ『Sotto』を発売致します。

大きな仏壇を置く「仏間」が無くなっていく現代において、仏具に関してはまだ、大きな変化は起きていません。

そこで、和室にも洋室にも合う現代の仏具を一からデザインした結果、その形状は優しく、佇まいは控えめで、しっかりとした素材感を体現することができました。

たとえば家族が集う広いリビングスペースに置いても、静かな寝室のわずかなスペースに置いても、違和感なく故人を想う大切な場所を提供してくれます。

思い思いの祈りの形に合わせて、組み合わせが自由な『Sotto』シリーズは多様化した日本人の生活と故人への想いを自然に繋げてくれる、あたらしい考え方の仏具です。

《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PRESS

株式会社Casokdo 五十嵐 洋

住所 : 〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

E-mail : igarashi@a-ms2.com TEL : 03-5436-7636 携帯 : 090-1761-1417 FAX : 03-5436-7637

Press Release  
2014.6

Sotto(ソット)

担当: 瀬尾 良輔

TEL : 0766-63-5000

Email : info@sottoweb.jp

## 製品紹介

NEW



## Pictuary

Pictuary は故人の遺物を大切に保管するためのメモリアルボックスとフォトフレームが一緒になったものです。分骨だけではなく、指輪や思い出の品を入れ、木製フタの切れ込みに故人の写真を立てて保管することができます。祭壇に置くときには傷を防ぐため、同梱の黒色の敷布の上に置いてください。

○サイズ : φ54×h53mm(sphere)

φ46×h50mm(cylinder)

○材 質 : 真鍮・木 (タブノキ、メープル)

○カラー : 金色、銀色、黒マット、ピンクゴールド

○価 格 : オープンブライズ (実売価格 : 1万円)

○意匠登録第 1490750 号、意匠登録第 1490751 号、  
商標登録第 5605534 号

## Chering

仏具の三具足である火立、香炉、花立てをシンプルにまとめて住空間にそっと溶け込めるように設計しました。日常は陶器と金属製の器を重ね、一輪挿しとして故人に花を添えます。特別な時には陶器製の花器を、香炉と火立の機能を持つ金属製の器と分けて、お線香とろうそくに火を灯します。中央にはカップ型ろうそくを収納できるくぼみがあり、周囲にお線香の灰を受ける部分があります。お線香は付属の線香立てに入れることができるものをご利用ください。ろうそくの火を消すときには、特に火消しを用いることなく、花器をそっと戻すだけで安全に火を消すことができます。

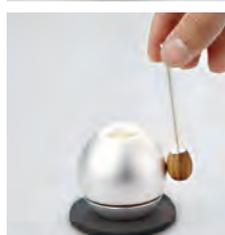
○サイズ : φ90mm×77mm

○材 質 : 真鍮・陶器

○カラー : 金色、銀色、黒色

○価 格 : オープンブライズ (実売価格 : 1.2万円)

○意匠登録第 1450651 号、商標登録第 5494838 号



## Cherin

Cherin は故人を想いながら手を合わせるときに音を鳴らすおりんです。りん棒とセットになっており、上面の穴にりん棒を立てて納めることで、無くしたりせず美しい佇まいでりん棒とおりんを少ないスペースで一緒にまとめて置けます。祭壇に置くときには、音の鳴りを良くすることと、傷を防ぐため、同梱の黒色の敷布の上に置いてください。音を鳴らすときには側面の切れ込みの近くをりん棒で叩くと、響きの良い綺麗な音が出ます。音を鳴らした後、りん棒を立てて納めても音が鳴り続けますので、鳴らした後に手を合わせる所作を滞りなく自然に行うことができます。

○サイズ : φ55×H129mm (りん棒を含む)

○材 質 : 真鍮・木 (サクラ)

○カラー : 金色、銀色、黒色

○価 格 : オープンブライズ (実売価格 : 1万円)

○意匠登録第 1382910 号、商標登録第 5401128 号

《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PRESS

株式会社Casokdo 五十嵐 洋

住 所 : 〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

E-mail : igarashi@a-ms2.com TEL : 03-5436-7636 携 帯 : 090-1761-1417 F A X : 03-5436-7637

## デザインについて

1年のなかで「仏壇に向かい手を合わせる」、そんな時間って何回あるのだろうか?という疑問から始まりました。日々の生活のなかで、故人を想う場というのが身近ではなくなりつつある現代に、もっと近くに、もっと自然に生活に溶け込むことを考えデザインしました。Sottoを置く方々が、故人に対して以前より少しだけ向き合う機会が増え、少しだけ距離が近くなったら嬉しく思います。



Designer

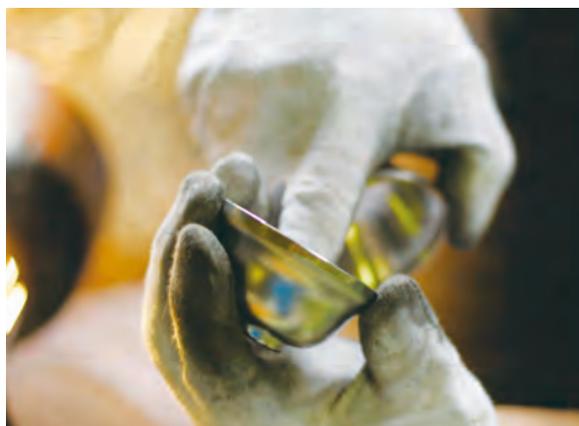
岡田 心 Okada Shin

FLaPP

名古屋芸術大学卒業。メーカーのデザイナーを経て、2005年よりFLaPP Design Studio設立。2013年より、大同大学プロダクトデザイン専攻准教授。

各地の伝統的な産業などと共に、地と人とのコミュニケーションを大切に、微笑みのある生活のデザインを目指しています。

<http://www.flapp.jp>



## Sotto シリーズ 生産地「高岡」について

富山県西部に位置する高岡市は江戸時代より鋳物を始めとした金属加工が盛んな土地であり、その起源は約400年前の慶長16年(1611年)、加賀藩主である前田利長公が産業の振興を目的に、7名の腕利きの鋳物師を集め、高岡市金屋町に鋳物工場を作らせたことが始まりとなります。当初は生活道具である鍋や釜などを鉄を溶かして作っていましたが、江戸中期頃から次第に銅製品の製造も盛んとなり、茶道具や花器、寺院用の梵鐘や銅像から仏具まで発祥から400年経った今も伝統を守りながら作り続けています。

《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PRESS

株式会社Casokdo 五十嵐 洋

住所 : 〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

E-mail : igarashi@a-ms2.com TEL : 03-5436-7636 携帯 : 090-1761-1417 FAX : 03-5436-7637